

恐竜学部 恐竜・地質学科

○ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー、各授業科目、アドミッション・ポリシーの対応

	ディプロマ・ポリシー	カリキュラム・ポリシー	各授業科目	アドミッション・ポリシー
①	地球科学をはじめとする自然科学分野のみならず、文理横断的な幅広い教養・視野を修得している。	1年次は、多様な一般教育科目と地球科学の基礎を学び、文理横断的に幅広い知識をもった豊かな人間性を育成し、多面的に考え行動できる能力を身に付ける。	一般教育科目 専門科目： 選択：学芸員科目 9 科目	自然科学に興味を持ち、これに関する研究分野におけるフィールド活動に関心・意欲がある学生、多様な自然界の現象に対して科学的探究心を持ち、課題解決に向けて自分の意見を表現できる学生、自然科学を学ぶ上での理科・数学および国際化・情報化社会に対応するための外国語・情報科学の基礎を身につけている学生、積極的かつ自主的な学習姿勢を持ち、他者との協働作業などを意欲的に取り組むことができる学生の入学を求めています。 入学者選抜の基本方針：一般選抜における入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。学校推薦型選抜における入学者の選抜は、小論文および面接ならびに調査書および自己推薦書の内容を総合して行います。総合型選抜における入学者の選抜は、2 段階選抜により行います。第 1 次選抜は書類により熱意と適性の評価、第 2 次選抜はプレゼンテーションおよび面接の成績ならびに自己推薦書および調査書の内容を総合して行います。
②	古生物学や地質学、古環境学、デジタル科学等の専門知識を身につけ、またそれらに関連する調査研究方法を修得している。	2年次は、恐竜をはじめとした古生物学や地質学・古環境学に関する専門基礎科目を中心に学び、専門基礎知識と調査研究手法を修得する。	専門科目： 必修： 生物学序論 地学概論 古生物学概論 地層学 海洋生物学 植物生態学 地球年代学 進化生物学 地球化学序論 古生物学Ⅰ（脊椎動物） 日本列島形成史 地球科学基礎実験 古生物学実験 地球環境変動学 地球化学 海洋底地球科学 選択：2 科目	
③	プレゼンテーションやディスカッション、フィールドワークを通して自身の理解を分かりやすく正確に伝えることができ、他者とコミュニケーションを取り協働することができる。	3年次には 2 つのコース（恐竜・古生物コース、地質・古環境コース）に分かれて、より少人数で専門応用科目を学ぶ。少人数での実験・実習を通して、より高度な専門知識・技術を学ぶとともに、表現力・思考力・コミュニケーション力を修得する。また、1 年次から 3 年次にかけて県内外において実施されるフィールドワーク（地球科学フィールド実習Ⅰ・Ⅱ、地球科学フィールド研究等）では、協働的な活動を通じて課題・目標を共有し、相互の理解を深めながら問題解決に取り組む。	専門科目： 必修： 地球科学フィールド実習Ⅰ 地球科学フィールド実習Ⅱ 地質調査法実習Ⅰ 地質図学演習 古生物学実習Ⅰ 地球科学フィールド研究 選択：12 科目	

④	迅速に発展するグローバル社会やデジタル社会に適応し、外国語やデジタル技術を地球科学諸問題の課題に適切に活用することができる。	一般教育科目で学ぶ英語 A～D に加えて、2 年次に開講される科学英語を通して、論文を読んで研究を行う上で不可欠となる英語を学ぶ。また、恐竜学特論等では、外国人研究者による講義を行う機会を設けて、国際的コミュニケーション能力、視野、研究の国際性を身につける。デジタル技術については、2 年次に開講されるデジタル古生物学概論と同研究法実習等を通じて古生物学や地質学に関連したデジタル技術を修得する。	専門科目： 必修： 科学英語 デジタル古生物学概論 デジタル古生物学研究法実習 選択：6 科目	
⑤	地球科学分野の中でも恐竜を含む古生物学・地質学において自ら問題意識をもち、研究に取り組むことができる。	3 年次前期までに修得した専門知識・技術を基に、より関心の高い専門分野を選定し、3 年次後期に研究室に配属する。各コースの課題演習を通じて、卒業研究に向けて具体的な研究テーマを選定する。4 年次には、卒業研究における担当教員の個別指導を通して、研究計画を実践し、研究結果を執筆・発表する能力を身につける。	専門科目： 必修： 卒業演習Ⅰ 卒業演習Ⅱ 卒業研究 選択：2 科目	